

北海道新聞

令和7年1月1日



ヤナギでコースターを作る帯広農業高校の生徒ら

帯広農業高森林科
学科、東京の杉並
学院高の生徒の計
8人が参加し、昨
年12月に浦幌神社
で実施した。講師
は帯広で造園業
「にわた」を営む
森亮さん(29)が務
めた。

自生のヤナギ コースターに

学生ら活用探る

【浦幌】帯広と東京の高校生や大学生が、各地に自生するヤナギを生かした商品化などの有効活用を探り、共同で研究発表をしようと、町内でヤナギを使ったコースター作りに挑戦した。2月に札幌で開かれる北海道森林管理局の「北の国・森林づくり技術交流発表会」での発表を目指す。

明治大商学部の水野勝之専任教授ゼミの学生と

生徒らはヤナギの枝を霧吹きで湿らせて軟らかくして切れ目を入れ、曲げ伸ばしを繰り返しなどとして編んでいった。手作業に悪戦苦闘し、徐々に円形に仕上げた。帯広農業高2年の久田なつみさん(17)は「見本のようにできなかったけれど満足」。杉並学院高3年の本多真理さん(17)は「商品化には技術が必要で課題はあるが、作り手によつてはそれが付加価値となり、買ってくれる人はいると思う」と振り返った。

(藤本陽介)